

第214回 教育研究評議会 要 録

日 時 令和4年12月21日(水) 13時00分～14時54分
場 所 遠隔会議：仮第一会議室，各研究室等
出席者 榊理事長，今岡学長，榎本理事，藤原副学長，久保副学長，西村副学長，黒子副学長，
遊佐副学長，中山文学部長，山内理学部長，中山生活環境学部長，
渡邊人間文化総合科学研究科長，鈴木広光評議員，吉田容子評議員，酒井評議員，柳沢評議員，
鈴木則子評議員，高田評議員，柳澤評議員，吉田哲也評議員
欠席者 藤田工学部長
列席者 三野監事，大久保監事，三谷監事，林総務課長，望月企画課長，川村人事課長，幸田財務課長，
太田施設課長補佐，横井情報課長/学術情報課長，濱田国際課長，米谷研究協力課長，
鱸学務課長，桑原学生生活課長，早川入試課長，岩阪監査室長
議 長 今岡学長

議事に先立ち，前回の記録を確認。

I 審議事項

1. 諸規程等の一部改正について
(1) 奈良女子大学における委員会委員等の選出に関する特例を定める規程の一部改正について
総務課長から，資料1により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，本日付けで施行することとした。

(2) 奈良女子大学数理・データサイエンス・AI教育プログラム実施要項の一部改正について
学務課長から，資料2及び参考資料1により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認し，本日付けで施行し，令和4年10月1日付けで適用することとした。
2. 令和3年度内部質保証のモニタリング結果について
藤原副学長から，資料3により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。
文学部長から，改訂された自己点検・評価の手順では評価責任者の記載があるが，評価を受けてからの対応に責任を持つ者が記載されておらず，これを明確にすべきとの意見があった。
3. 株式会社リバネスとのL-RAD（競争的資金不採択情報等を活用した産学マッチングサービス）の利用に関する協定書の締結について
久保副学長から，資料4及び参考資料2により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。
4. 令和5年度における授業実施のガイドラインについて
西村副学長から，資料5により説明があり，審議の結果，原案のとおり承認した。
5. その他
なし

II 報告事項

1. 第6回，第7回経営協議会及び第13回役員会について
学長から，資料6により報告があった。
2. 奈良女子大学副学長及び学長補佐の職務分担等について
学長から，資料7により，新たに学長補佐（女性エンジニア育成担当）を置くこととし，長谷圭城教授を選考（任期：令和5年1月1日～令和6年3月31日）したことの報告があった。

3. 令和4年度国立大学改革・研究基盤強化推進補助金の選定結果等について
榎本理事から、資料8により、不採択であった旨の報告があった。
4. 奈良教育大学及び奈良女子大学における財政状況について
榎本理事から、資料9-1～9-2により報告があった。
人間文化総合科学研究科長から、博士号の授与率について、分母が入学定員であるため、定員の見通しにも踏み込んだ検討が必要である旨の発言があった。また、学長から、博士後期課程の授業料について無償化も含めて検討が必要である旨の発言があった。
高田評議員から、全国の国立大学の博士後期課程における留学生及び社会人の入学状況等の情報を調べていただきたい旨の要望があった。
文学部長から、教員数が減っていることもあり業務が増えているため、研究に費やす時間が取れないという意見が出ている旨の発言があった。また、新たな事業を始める際には、既存の業務を減らさなければ対応が出来ない旨の発言があった。
鈴木則子評議員から、光熱費に関して、空き教室の消灯や冷暖房の電源を切るといった基本的な節電対策を実施すべきとの意見があり、榎理事長からも出来ることから実施していくべきとの発言があった。
吉田容子評議員から、人件費とも関係してくるが、構内が汚れているとオープンキャンパス等で印象が悪くなり、入学者数にも影響するため、構内清掃は重要である旨の意見があった。
吉田容子評議員から、博士後期課程について、入学してから博士号を取得できる能力を身に付けさせることが重要であり、例えば、博士後期課程の共学化により多様な考え方を取り入れるといったことを検討してはどうかとの意見があった。
柳澤評議員から、博士後期課程におけるリカレント教育として、アカデミアだけではなく、専門的知識を持った上で地域貢献に取り組む人材の育成等も考えられるのではないかと意見があった。
5. 令和4年度補正予算について
財務課長から、資料10により報告があった。
6. 令和4年度国立大学法人等施設整備事業計画（補正予算）について
施設課長から、資料11により報告があった。
7. 連携教育開発センターにおける検討状況について
榎本理事から、資料12により報告があった。
8. 経営戦略室における検討状況について
榎本理事から、資料13により報告があった。
9. 令和4年度大学改革シンポジウムの開催について
吉田哲也評議員から、資料14により周知があった。
10. 年次基礎データ集の作成について
企画課長から、資料15により報告があった。
11. 教員等個人宛て寄附金の経理の適正な取扱いについて
久保副学長から、資料16により報告があった。
12. 令和4年度奈良経済同友会と奈良女子大学との交流・懇談会について
久保副学長から、資料17により周知があった。

13. 大学設置基準に関する勉強会の開催について
榎本理事から、資料18により周知があった。

14. 各室等からの報告について
なし。

15. その他

総務課長から、12月19日に行われた奈良県知事の特別講演の報告と謝辞があった。

総務課長から、令和5年1月4日に奈良国立大学機構及び奈良女子大学の令和5年新年互礼会を開催する旨の周知があった。

以 上